

## 愛知県医師会治験審査会の記録（概要）

開催日時	西暦 2020 年 8 月 28 日（金）	開催場所	愛知県医師会館 803 会議室
出席委員名	太田 龍朗（委員長）、仁田 正和（副委員長）、佐藤 徹、直江 知樹、伊藤 猛雄、洪 尚樹、村元 博、鈴木 康代、近藤 靖子		
議 題	主な議論の概要	審議結果	
<継続審査> ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査> ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象とした Filgotinib の継続投与試験	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査> ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした Filgotinib の第Ⅱ/Ⅲ相試験	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査> ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした Filgotinib の継続投与試験	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書の運営に関する変更に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査> 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の導入療法及び維持療法における安全性及び有効性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査> 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査> 潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相多施設共同長期継続投与試験	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認	

【報告事項】

以下の治験について報告が行われた

<終了報告>

ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による  
潰瘍性大腸炎患者を対象とした Filgotinib の第  
II/III相試験

実施医療機関の治験終了について報告がなされた。